



訪問リハビリを開始致しました。お気軽にご相談ください。

今月のテーマ 外反母趾

足の親指が付け根から人差し指の方向に曲がってしまふ変形のことを指します。特に女性に目立つ症状でありハイヒールや合っていない靴を履くことで発生したり、また足指が上手く使えていないことで起こります。女性によく起こると言われておりますが、男性や子供にも見られることもあります。

自分の足指を確認してみましょう。

①足の外周をペンでなぞり、足を型取りをします。



②親指の最も出っ張った所と親指の先を結ぶ線を引きます。



③親指の最も出っ張った所と踵を結ぶ線を引きます。



④この角度が15度以上なら外反母趾の可能性が高いと言われています。



- 「以下の状態になっていないかも同時にチェックしてください。」
- 親指が小指側に曲がっている
- 親指のつけねがくの字に出っぼっている
- 親指のつけねが腫れて赤くなっている
- 親指のつけねが痛みがある
- 靴を履くと痛みがある
- 親指が第2指の下にもぐり込んでいる
- 第2指のつけねの関節の下が痛い

外反母趾の・・・

- 正常値 15度未満
 - 軽度の外反母趾 15度以上20度未満
 - 中度の外反母趾 20度以上40度未満
 - 重度の外反母趾 40度以上
- と言われております。

入所・通所のご相談は 03-5672-1178 まで



簡単なトレーニング、リハビリ

簡単な体操を毎日続けて、足の指を鍛えて歩行を改善しましょう。

「足指じゃんけん」

はだしになって床に足を前に投げ出して座ります。椅子に座って、左右それぞれの足指でじゃんけんをします。慣れてきたら足元を見ずに姿勢よく行ってみましょう。

グーの指全部に力を入れてギュッと曲げます。チョキの指を上上げて、親指を握ったままにします。パーの指を広げます。



「タオルギャザー」

椅子に座って、床にタオルを敷きます。片方の足を指すべて使ってタオルを手前にたくり寄せしていきます。指全体をしつかり曲げるように気をつけてください。



予防法として・・・

靴の選び方

靴選びは非常に重要で、ハイヒールなどの先端の細い靴を選ばないことや幅が広すぎないようにしましょう。広すぎると、指先は自然に靴の先端に移動してしまい、圧迫の原因になります。足と靴の間隔は指一本が入る程度にしましょう。

また・・・靴を履いたら、指がうまく使えるか確認しましょう。



素足と比べ動きにくいとは思いますが、指が全く動かないでいると、外反母趾や内反小趾の原因に繋がります。

そして・・・正しく靴を履きましょう。

靴を履く際は、靴の後ろと踵を合わせて隙間がない状態にします。その後しっかりと靴を結びます。そのうえで踵や足の甲の部分で固定されて歩くときに足が靴の中で前に滑るのを防ぎます。



葛飾区名所ガイド

葛飾区立石の由来 (葛飾区指定史跡) 立石の地名は「立石様」と称する奇石から起こった地名です。室町時代より古文書にその地名が記載されていきます。古代において官道脇に道しるべとして石を設置することがあり、その所を「立石」と呼びます。江戸時代は地上60cm以上も露出していたと言われ、住民の信仰の対象になっていましたが、現在ではわずか数cmほどの露出にすぎない状態です。



お知らせ!



短時間通所リハビリを開始致しました! 平成二十七年五月からご利用時間一時間程度の通所リハビリを開始致しました。ぜひ一度お問い合わせください。 (この短時間通所リハビリは、送迎バスが出ますので御家族様の送迎が必要となります。)